

風水害

集中豪雨

集中豪雨は、短期間のうちに狭い地域に集中して降る雨のことで、梅雨のおわりごろよく起こります。狭い地域に限られ突発的に降るため、その予測は比較的困難です。中小河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予測されます。気象条件に十分注意し万全の対策をとるようにしましょう。

洪水警報 洪水によって災害が起きるおそれがあると予想される場合に発表されます。

洪水 〔雨量〕	1時間雨量	50mm以上山地・南東部沿岸RT250mm以上
	3時間雨量	80mm以上山地・南東部沿岸RT250mm以上
	24時間雨量	200mm以上山地・南東部沿岸 350mm以上

大雨警報 大雨によって重大な災害が起きるおそれがあると予想される場合に発表されます。

大雨 〔雨量〕	1時間雨量	50mm以上山地・南東部沿岸RT250mm以上
	3時間雨量	80mm以上山地・南東部沿岸RT250mm以上
	24時間雨量	200mm以上山地・南東部沿岸 350mm以上

- RTは降り始めから総雨量を示します。
- 山地とは標高500m以上の地域をいいます。
- 南東部沿岸とは、佐伯市鶴見、米水津、蒲江を指しています。

風水害対策

屋外では

屋根

瓦のひび、割れ、ずれ、はがれはないか。トタンのめくれ、はがれはないか。

窓・ガラス

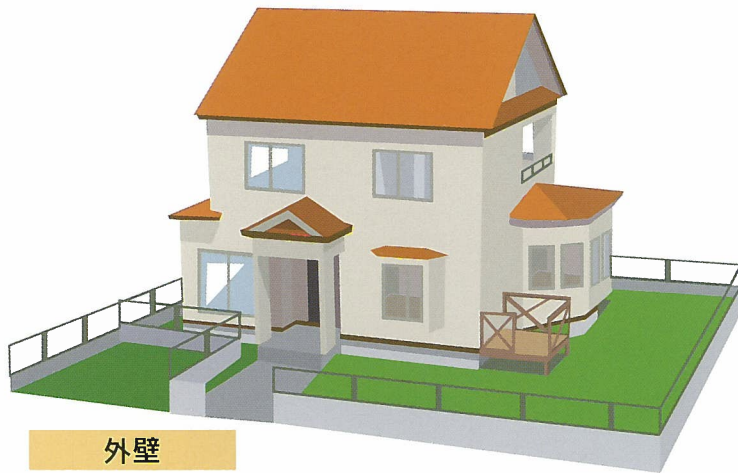
ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。また、強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置を。

雨どい・雨戸

雨どいに落ち葉や土砂が詰まっていないか。継ぎ目ははずれや塗装のはがれ、腐りはないか。雨戸にガタツキやゆるみはないか。

ベランダ

鉢植えや物干し竿など飛散の危険が高いものは室内へ。



外壁

モルタルの壁に亀裂はないか。板壁に腐りや浮きはないか。プロパンガスのボンベは固定されているか。

ブロック塀

ひび割れや破損箇所はないか。

室内では

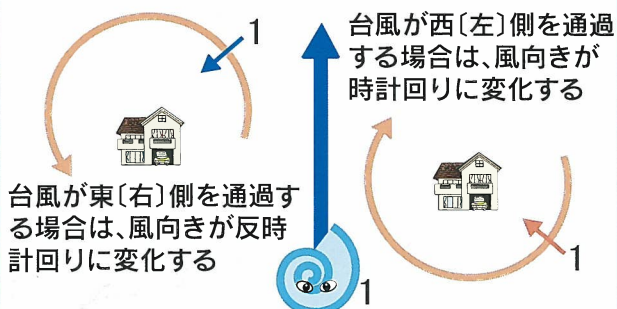
常に最新の正確な情報を入手し、今後の対策を立てましょう。



日ごろからの備えが大切

台風の進路に注意

進路



オリジナルマップの作成

〈避難ルートを家族みんなで確認しておこう〉
家族みんなで避難所まで歩いてみましょう。実際に歩いてみて、安全で避難しやすい経路を探してあなたの経路図を地図に書き込んでみましょう。



自分の地区の避難場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのかを確認しておきましょう。